

令和8年産水稻病害虫防除について(無人航空機防除体系)

福岡大城農業協同組合 南筑後・久留米普及指導センター

前年度同様、今年度も**カメムシ類**(ミナミアオカメムシ等)の**多発**が懸念されます。カメムシ類が多くなると、斑点米のリスクが上昇し、品質および収量が低下します。

また、中国本土において**ウンカ類**および**コブノメイガ**が多発傾向にあり、それに準じて日本でも**多発**が懸念されます。さらに発生パターンによると、**8月10～15日**にウンカ類およびコブノメイガの次世代幼虫が発生する予測がされています。

今年度も必ず適期の防除徹底をよろしくお願いいたします。

【基本防除①】(8月10～15日)

農薬名	希釈倍率 10a 当り薬剤量/散布液量	収穫前日数	対象病害虫
オーケストラロムダン モンカットエアー ＋ スタークル液剤 10	8倍 100mL/0.8L	21 日前まで	紋枯病 ウンカ類幼虫 コブノメイガ
	8倍 100mL/0.8L	7 日前まで	ウンカ類、 カメムシ類
バリダシンエアー	8倍 100mL/0.8L	14 日前まで	紋枯病

※紋枯病が多発生している場合や、昨年紋枯病で倒伏したほ場、特に「元気つくし」などでは、バリダシンエアーを追加混用。

【基本防除②】(8月下旬：出穂期ごろ)

農薬名	希釈倍率 10a 当り薬剤量/散布液量	収穫前日数	対象病害虫
ブラシンフロアブル	8倍 100mL/0.8L	7 日前まで	いもち病
トレボンエアー	8倍 100mL/0.8L	14 日前まで	ウンカ類、 カメムシ類 コブノメイガ

【補正防除】(9月上旬：出穂 10 日後)

農薬名	希釈倍率 10a 当り薬剤量/散布液量	収穫前日数	対象病害虫
スタークル液剤 10	8倍 100mL/0.8L	7 日前まで	ウンカ類、カメムシ類

※特にカメムシについて、出穂2週間前までの**畦畔除草**の徹底で発生源を無くすとともに、**広域一斉防除**することで防除効果を高めましょう。

※防除の際は、**湛水**することで、薬剤の防除効果が安定します。

!!重要!! カメムシ類について、真夏の暑い時間帯はイネの株元に潜って発見しづらいため、気温の低い早朝や夕方に水田の見回りをして早期発見に努めましょう

☆農作業時の熱中症に注意しましょう!!

●日中の気温の高い時間を避け、涼しい時間帯に作業 ●こまめな休息と水分補給

【農薬の安全使用上の注意】①散布前に必ず農薬ラベルの登録内容等を確認!

②散布時には近隣作物や住宅街への飛散防止対策を徹底! ③散布後は必ず散布器具(タンク、ホース等)を洗浄! ④防除履歴の正確な記帳!